

宇土市民会館施設 指定管理者
平成 30 年度 管理運営評価票

所管課：文化課文化係

I 施設の管理概要

指定管理者名	NPO法人 宇土の文化を考える市民の会
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日
指定管理料	34,128,000円(平成30年度)

II 管理運営の評価

1. 提案内容の実施状況

提案内容	実施状況
多種多様な優れた芸術文化鑑賞機会の提供	クラシックや人形劇, 狂言, 映画等, 多種多様なジャンルの芸術文化鑑賞機会の提供に努め, 市民にとって喜ばれるサービスを提供した。
市民の皆様の文化活動支援	地元住民を中心とする実行委員会が主催した「UTO JAZZ meet」や「宇土太鼓祭」の企画運営に対する支援を行う等, 住民の文化活動に対するバックアップを行った。また, 「春の音楽の祭典」は, 地元の合唱団や吹奏楽団が日頃の練習の成果を発表する場となっている。
教育普及活動	県内小中学校等で宇土太鼓の魅力を伝えるアウトリーチ活動を開催する等, 職員が市民会館以外の様々な地域に向いて活動を行った。また, 宇土高校和太鼓部や鶴城中学校選択音楽での太鼓指導を通年にわたり行った。
地域貢献・地域との連携	地域住民による大太鼓の革張替体験や地域住民を対象とした出張稽古を行った。また, 「地域伝統芸能祭」を開催することにより, 地域で古くから継承されてきた伝統芸能を披露する場を提供した。

【評価】

国指定重要有形民俗文化財「宇土の雨乞い大太鼓」に象徴される「宇土の太鼓文化」を広く発信する取り組みや出前講座等を継続的に行っている。県立宇土高校和太鼓部は, 県大会において上位入賞するほどの力をつけてきており, これまで地道に取り組んできた成果が表れてきているといえよう。また, 「地域伝統芸能祭」や「春の音楽の祭典」等の開催を通じて, 宇土市内の文化芸術・民俗芸能関係団体との連携が以前よりも強化されてきており, 地域における文化活動の振興に大きく寄与している。今後も継続して取り組まれることを期待したい。

2. 管理業務の水準の評価

管理業務の水準を表す指標	目標値	実績値	備考
使用料収入の増収	5年間で15%以上増	61.7% 増加	26・27年度平均 (9,353,782円)と30 年度(15,121,871円) を対比
<p>【点検・調査結果及び評価】</p> <p>第2期指定管理業務の4年目・5年目にあたる26・27年度平均より使用料収入が大きく上回ったことは大変評価できる。ただし、平成30年度は近隣市町で熊本地震災害復旧工事に伴い休館していた施設があったことも増収の要因となった可能性があり、引き続き使用料収入が目標値を超えるよう努力していただきたい。</p>			

3. 管理業務実施状況

① 施設維持管理業務実績

作業項目	実施日	内容
清掃	通年	
保守・点検	10月17日～18日	舞台照明設備保守点検（年1回）
	10月15日～16日	舞台音響保守点検（年1回）
	6月14日・9月22日・1月10日・3月27日	エレベーター点検（年4回）
	5月22日・7月24日・9月11日・11月20日・1月15日・3月6日	舞台機構設備保守点検（年6回）
	4月3日・7月8日・10月18日・10月19日	大ホール用ボイラー・冷凍機保守点検 ※11月～3月は運転員が自主点検実施
	3月19日	建設設備定期検査（年1回）
	8月21日・3月20日	消防設備保守点検（年2回）
	3月8日	ピアノ保守点検（年1回）
保安・警備	4月11日・5月10日・6月8日・7月12日・8月10日・9月11日・10月12日・11月11日・12月10日・1月11日・2月7日・3月11日	電気保安管理（毎月1回）
	通年	警備委託
施設維持管理	通年	環境衛生管理・舞台業務委託
備品・施設等修繕	4月19日	クーリングタワー修繕
	6月7日	トイレ修繕（2階多目的トイレ便座交換）
	7月19日	クーリングタワー修繕
	8月18日	ネットワーク回線修繕（サーバー用ハブ交換等）
	8月30日	鍵修理（事務所机）
	10月19日	消防設備修繕（通用口非常灯、誘導灯）
	11月1日	LED電球交換（会議棟ダウンライト等）
	11月7日	舞台幕修理（袖幕等）、監視カメラ設置工事
	11月25日	エアコン室外機防振工事（会議棟）

	12月1日	ワイヤー修繕（舞台道具吊りワイヤー）
	12月19日	ギャラリー給湯室改修（床面塗装等）、ソーラー充電時計電池交換（大ホール屋外時計）
	2月20日	有線監視カメラ設置（大ホール入口等）
	2月28日	LED電灯交換工事（搬入口）
	3月18日	パソコン修理（事務所）、音響照明準備室扉補修
	3月27日	雨水排水管修繕（屋上雨水管）
	3月30日	排煙窓修繕（楽屋）
	3月31日	防犯センサーライト修理（駐輪場）、トイレ洋式化（大ホール1階ロビー女性トイレ）、誘導灯修繕（大ホール客席）
<p>【点検・調査結果及び評価】</p> <p>法令を順守し、各種の保守・点検業務等が行われているとともに、来館者の安全や防犯対策として監視カメラの設置を積極的に進めていることは評価できる。市民会館の建設から47年が経過し、設備や備品等の修繕・交換が年々増えており、優先順位を決めて順次交換や修繕を行う必要がある。今後とも施設や備品等の適正な維持管理が望まれる。</p>		

② 運営事業実績（主な事業・イベント）

事業・イベント名	開催期日	参加者数	内容
第16回うと歌謡祭	8月23・24日	<p>■予選会 出場者 66名 入場者 300名</p> <p>■決勝大会 出場者 12名 入場者 400名</p>	<p>うと地蔵祭り協賛・宇土市市制施行60周年記念「第16回うと歌謡祭」には74名応募があり、予選を勝ち抜いた12名で翌日決勝大会を行った。例年より応募は少なかったが“プロの歌手への登竜門②”にふさわしいハイレベルな大会となった。24日の司会は江越哲也さん。ゲストはメジャーデビュー目前の演歌歌手堀内春菜さんが若さ溢れる迫力の歌声で会場を驚かせていた。</p> <p>優勝：杉浦杏子・池田高太「愛のカタチ」 準優勝：平嶋義伸「かあちゃん」 3位：田鍋翔「薔薇の日々」 特別賞（沢柳企画賞）：西村三枝里「空に刺さった三日月」 特別賞（宇土市民会館賞）：原裕二「心花」</p>
宇土市制60周年記念「秋川雅史コンサート」	10月6日	■505名	<p>宇土市市制施行60周年記念を記念して「宇土市・宇土市教育委員会・NPO法人宇土の文化を考える市民の会」の共催事業として実施。「秋川雅史コンサートー聴いてよく分かるクラシック2ー」と銘打って10月6日に実施した。</p> <p>テノール歌手秋川雅史さんのすばらしい生の歌声が大ホール全体に響き、曲の間にはクラシック音楽についてのわかりやすい解説を交えて行われた。宇土市民もさることながら、県内外から多くの観客の皆さんが来場され、感動と興奮のひと時を満喫されていたのが印象的であった。</p>
本物の舞台芸術鑑賞事業（狂言）	11月22日	<p>■学生 450名 ■一般 88名</p> <p>合計 538名</p>	<p>本物の舞台芸術鑑賞事業として宇土市内の全中学3年生（宇土中含む）450名を招待して開催。和泉流狂言師による狂言の歴史解説、狂言「蚊相撲」、代表の生徒15名と会場が一緒に狂言を体験するワークショップを行った。</p> <p>一般アンケートでは、事前の解説があり狂言の内容がよく分かったという意見や、生まれて初めて生の狂言を鑑賞し想像以上に面白かった等、好意的な意見がほとんどであり、公演の満足度は95%となった。また、中学生の感想文からは古典芸能への興味関心を持つ良いきっかけになったことがうかがえた。</p>

第2回宇土映画祭	1月27日	<ul style="list-style-type: none"> ■ミニオン：104名 ■人生フルーツ：136名 <p style="text-align: center;">合計 240名</p>	<p>熊本映画センターの提供作品「怪盗グルーのミニオン大脱走」「人生フルーツ」の2本を上映。アニメーション作品「ミニオンズ」と、原作本がベストセラーを記録し、少ない上映館数ながらも大ヒットを記録した「人生フルーツ」という子どもから大人まで楽しめる内容で、当日は親子連れの来場者が多く見られた。アンケートからも公演の満足度の高さがうかがえる。</p>
第3回地域伝統芸能祭	2月3日	<ul style="list-style-type: none"> ■①120名 ■②のべ90名 ■③入場者：280名 ■出演者：95名 <p style="text-align: center;">合計：585名</p>	<p>地域に根付く伝統・伝承芸能を後世に保存・継承する祭典として今回が3回目の開催。野原八幡宮菰屋風流保存会・仁瀬本神楽保存会・網田地区雨乞い太太鼓保存会・宇土御獅子舞保存会が芸能を披露した。</p> <p>また、舞台セットとして御輿来海岸の書割りを製作し、小泉八雲著「夏の日の夢」を朗読と雨乞い太太鼓で上演し、アンケート結果からは高い満足度を得た。</p> <p>次年度以降も伝承・伝統芸能が持つ魅力を発信するとともに、廃れかけている芸能にも光を当て、保存会活動を継続・再開できるようなサポートも含めて事業を実施する。</p>
第3回春の音楽の祭典	3月10日	<ul style="list-style-type: none"> ■入場者 一般：432名 高校生以下：8名 ■出演者 一般：95名 高校生以下：25名 <p style="text-align: center;">合計 560名</p>	<p>宇土市市制施行60周年を記念し「宇土の宝もの」と副題をつけて、宇土出身でヨーロッパで活躍されている小山道子さん・森尚子さんをゲストに、宇土の魅力を紹介する内容の公演を企画した。岩代和武氏編曲・指揮で「宇土市民の歌」100人合唱でオープニング、司会の朗読で宇土の民話「鶴の恩返し」、森さんのピアノで小西行長を題材としたオペラ楽譜の演奏等を盛り込み、ゲストと有志による「乾杯の歌」で華やかに締めくくった。</p>
宇土太鼓祭	3月17日	<ul style="list-style-type: none"> ■プレ事業 合計 400名 ■太鼓祭 一般：654名 学生：99名 □出演者：92名 <p style="text-align: center;">総合計 1,245名</p>	<p>宇土の太鼓3団体による実行委員会組織にて運営し、市民会館共催事業として実施。</p> <p>公演タイトルを「交わり」とし、復興をテーマに沖縄県南城市からの応援職員で三線・エイサー演奏者の眞志喜朝太さんと宇土天響太鼓、宇土高校和太鼓部が共演した。また、太鼓芸能集団「紬衣」、バレエスタジオラフルール、箏の小路永和奈さんが共演し、創作音楽舞踊「かぐやひめ」等が披露された。客席からは盛んな拍手、掛け声が送られ、熱気溢れる公演となった。</p>
<p>【点検・調査結果及び評価】</p> <p>ミッションの実現を目指し、優れた芸術文化鑑賞の機会提供が確実に行われている。文化活動の支援、地域貢献、地域との連携、教育普及活動も問題なく実施されており、地域文化の掘り起こしや磨き上げに十分効果を上げている。</p>			

※施設の維持管理業務のみを行う施設は、記載不要。

4. 利用状況

施設名	年計	年計	前年度計	前年度比
	開館日数			
大ホール	利用可能日数	357日	355日	2日増
	利用日数	295日	275日	20日増
	利用率	83.2%	77.5%	+5.7%
	入場者数	38,676名	30,918名	+7,758名
大会議室	利用可能日数	333日	314日	19日増
	利用日数	203日	197日	6日増
	利用率	60.9%	62.7%	-1.8%
	入場者数	11,721名	10,298名	+1,423名

その他会議室	利用可能日数	306日	316日	10日減
	利用日数	306日	309日	3日減
	利用率	99.9%	97.8%	+2.1%
	入場者数	11,003名	9,675名	+1,328名
ギャラリー	利用可能日数	306日	307日	1日減
	利用日数	100日	58日	42日増
	利用率	32.6%	18.9%	+13.7%
	入場者数	1,089名	1,213名	-124名

【点検・調査結果及び評価】

前年度と比較して大ホール、大会議室、その他の会議室が大幅に入場者数を増やしたことは大いに評価できる。指定管理者による来場者増加に対する取組の成果といえるが、平成30年度は近隣公共施設の災害復旧工事が行われており、その代替施設として利用されたことも要因とみられる。

自主文化事業等の催事に伴い、市内各地区へのチラシ回覧やポスター配布を必ず行い、宣伝車で市内一円をまわる等、積極的に広報活動に取り組むとともに、事業終了後は来場者アンケートを実施し、記入された回答を基に今後の参考としている。このような取組みは、地道で根気を要する作業であるが、事業を市民に広く周知し、リピータを増やす上で必要なことであり、引き続き継続することが望ましい。

ギャラリーについては、利用日数や利用率が前年度にくらべ増加したが、入場者数は前年を下回った。以前からその利用が低調であることから、積極的にPRを行い、利用者の増加につなげてほしい。

※施設入場料や使用料が無料等により、入場（利用者）数が把握できない場合は、「入場者数」欄を削除する等、施設の利用形態に応じて適宜様式は変更すること。

5. 管理経費の収支状況

① 収入

項目	内容	金額（円）	
指定管理料		34,128,000	
利用料金収入	会議室	大会議室・他会議室・ギャラリー	4,853,285
	大ホール		3,603,378
	付帯設備・空調		6,665,208
自主事業収入	指定事業・単独・連携		2,914,106
	助成金		3,831,000
雑収入	自走販売機電気・販売手数料・他	490,243	
合計		56,485,220	
	収納未済額	0	
	うち利用料金収入分	15,121,871	

② 支出

項目	内訳	金額（円）
人件費	給料・旅費日当・臨時賃金・法定福利費等	15,846,128

施設管理費	需要費・役務費・委託費・賃借費・備品	27,697,914
事業費	自主文化事業経費	9,998,312
事務費	需要費・役務費・負担金・租税公課費・法人税等	2,548,078
合計		56,090,432
【点検・調査結果及び評価】		
前年度収入（54,242,254円）から2,242,966円増と収入が大幅に増加したことは高く評価される。周辺自治体の文化施設が復旧工事を終えた後も安定的な収入を得ることができるよう、より一層の経営努力が望まれる。		

③人件費における最低賃金の確認

※最低賃金（熊本県）→最低時間賃金（737円）効力発生日 平成29年10月1日

勤務形態	最低賃金を満たしているか(適 or 不適)
正規職員	適
非正規職員	適
フルタイム	
パートタイム	
アルバイト	
その他（ ）	

6. 利用者調査結果

調査実施 内容	調査年月日	調査年月日下記イベント時にアンケート調査を実施。 ①平成30年6月9日 第3回ロビーステレオコンサート ②平成30年7月15日 人形劇「アラビアンナイト」 ③平成30年10月6日 秋川雅史の聴いてよく分かるクラシック2 ④平成30年11月22日 「狂言」鑑賞会 ⑤平成30年11月25日 UTO Jazz Meet 9th ④平成31年1月27日 第2回宇土映画祭 ⑤平成31年2月3日 第3回地域伝統芸能祭 ⑥平成31年3月10日 第3回春の音楽の祭典 ⑦平成31年3月17日 宇土太鼓祭
	調査方法	宇土市民会館自主文化事業アンケートにて
	調査対象数	
調査結果		別紙「アンケート結果」参照
【評価結果及び評価】		
自主文化事業の際には、必ずアンケート調査を実施し、今後に活かすよう利用者の声を反映した取組みが行なわれていることは評価される。また、利用者の意見等を定例会議の中で共有し、対処していることは、更なるサービスの向上を目指すうえで望ましいことである。		

※実際の調査項目に応じて、適宜様式を変更すること。

7. 意見・苦情等の対応

利用者からの意見・苦情等	改善状況
<p>大ホールでイスが固く感じられ、狭い（イスの間隔）。時間が長くと腰痛が出る。2階席の階段でよろける方がいました。</p>	<p>座面ファブリック交換や座席間隔の課題は、休館を伴う工事となるため、改修計画に織り込み、改修が望まれます。利用者に対しては負担緩和のためにブランケットの貸し出しや、子ども向け催事の際はクッションシートの貸し出し等を行いました。また、大ホール客席階段は現行建築基準法では既存不適格であり、段が高く危険をとまなう施設となっています。客席扉への表示等で利用者へ周知を図っています。</p>
<p>初めて市民会館に来たお客様が、駐車場案内が分かりづらい。</p>	<p>市外利用が増えるなか、市民会館そのものの表示看板、アクセス表示がないために、会館への誘導が不親切になっています。また、駐車場が公民館・焼き物教室と共用であるため、完全な駐車場確保がしづらく、抜本的な改革が必要です。不足する駐車場については近隣施設に協力いただいています。大型の駐車場看板を3台購入し、はじめて来館される方にも分かり易いよう改善を行いました。</p>
<p>【評価結果及び評価】</p> <p>ハード面の課題については、指定管理者が責めを負うべき事柄ではないが、主催者側への事前説明や、大ホールでの催事の際に駐車場係員を配置する等、可能な限り対処している様子がうかがえる。また、近隣の鶴城中学校との相互連携で、教職員駐車場を臨時的に借用できるようになり、以前よりも駐車可能なスペースが広がったことは利用者の利便性向上につながっている。今後とも行政と指定管理者の双方が日常的に情報共有を図り、利用者のニーズや課題等に対応できるように努力してほしい。</p>	

8. 昨年度の評価で、改善を指摘された事項に対する対応

指摘事項	改善内容・結果
<p>自主事業アンケートの指摘事項に対するの対応を知りたい。</p>	<p>上記【7. 意見苦情等への対応】項目参照</p>
<p>交番側の環境美化も工夫をして欲しい。</p>	<p>交番側に指定管理以前から放置してあったコンクリート枅、水道管跡の撤去等、樹木の枝落とし等を行い、日常的な清掃を増やしており、環境美化につながりました。</p>
<p>施設・備品の維持管理に対し開館から47年が経っている施設であるため、継続的に市と協議して改善を図ってほしい。</p>	<p>全国公立文化施設協議会支援員制度を利用し、施設改修アドバイザーを3回派遣いただき、文化課・企画課にも会議に参加いただき、館内施設・設備の現状と今後の課題について共通認識を持つことができました。今後も利用者にとって安全安心な施設となれるよう、協議を続け、改善できるところから行ってまいります。</p>
<p>【評価結果及び評価】</p> <p>改善を指摘された事項について、真摯に対処する姿勢がうかがわれる。今後も利用者のニーズに即した会館運営に心掛けてほしい。</p>	

9. その他

--